

経 営 方 針

1. 経営の基本方針

当社グループは、「誠意」と「創意」を経営信条とし、この信条に溢れた仕事こそが、人々の心からの満足と共感を得られ、真の社会への貢献につながると考えております。また、株主や取引先、社員などすべての協力者との相互繁栄を期すことを経営理念に掲げ、日々事業活動を展開しております。

2. 中長期的な経営戦略と会社の対処すべき課題

(1) 垂直統合モデルによる安定成長の実現とブランド価値の向上

当社グループは、垂直統合ビジネスモデルの強みを活かし、先進の独自デバイスを基盤とした特長商品の創出をさらに積極的に推し進めてまいります。特に、コアコンピタンスである液晶については、一層の技術開発強化はもとより生産体制の拡充やコスト競争力の向上に努め、液晶カラーテレビをはじめとする液晶応用商品をグローバルに展開してまいります。こうした取り組みにより、「価値あるオンリーワン企業」として安定した成長を図ると共に、世界市場においてブランド価値を一層高めてまいります。

(2) 地球環境保全への取り組み強化

当社グループは、地球環境保全への取り組みを中期的な経営課題と位置づけ、創エネと省エネの技術を核に、2010年度までに「地球温暖化負荷ゼロ企業」になることを企業ビジョンとして掲げております。今後も、クリーンエネルギーの太陽電池や環境に配慮した商品の拡充に注力すると共に、あらゆる生産活動において環境負荷低減に取り組み、業容の拡大と環境保全との両立を図ることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(3) 事業の成長を支えるモノづくり基盤力の強化

ローコストで短納期を実現する高効率バリューチェーンの構築や、グローバル資材調達の推進、特許資産を活用した攻めの知財戦略の展開、高い商品信頼性と安全性を確保する品質・CS活動の実践など、事業の成長を支えるモノづくりの基盤力をさらに強化してまいります。

(4) 企業の競争力向上をめざした経営資源の活用

グローバル連結視点に立った人材の育成や、より積極的な投資活動を可能にする財務戦略の展開、さらには、バリューチェーン全体をサポートするIT化の推進など、経営資源の有効活用に取り組み、企業の競争力を一段と強化してまいります。

こうした事業戦略の展開により、さらなる企業価値増大を図る一方、重点経営指標としてROE、フリー・キャッシュ・フローを掲げ、その向上をめざしてまいります。また、税引後営業利益から投下資本コストを差引いたPCC（プロフィット・アフター・キャピタル・コスト）の活用により各事業部門の投資回収を促進してまいります。